

4月臨時会の報告

4月26日、平成31年第3回下呂市議会臨時会を開催しました。専決処分された2件の一般会計補正予算と2件の条例改正の承認、廃棄救急自動車の譲与や一般会計の補正予算などを可決、同意しました。また、副議長選挙を行い今井政良議員が副議長に就任しました。このほか常任委員会、特別委員会の選任を行い閉会しました。

上程議案と審議結果

○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議案名	審議結果
専決処分の承認について（平成30年度下呂市一般会計補正予算（第16号）） 繰越明許費の変更など補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
専決処分の承認について（平成31年度下呂市一般会計補正予算（第1号）） 係長制導入に伴う期末勤勉手当の増額など補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	
下呂市固定資産評価員の選任について 市の人事異動に伴い、固定資産評価員に税務課長を選任するもの。	同意 (全会一致)
下呂市教育委員会教育長の任命について 下呂市教育委員会教育長に細田芳充さんを任命するもの。	
財産の譲与について 廃棄救急自動車を開発途上国で有効に活用されることを目的に一般社団法人日本外交協会へ譲与するもの。	可決 (全会一致)

○賛否が分かれた議案【市長提出議案】

○…賛成 x…反対

議案名	議員名											審議結果		
	尾里集務	中島ゆき子	田中副武	今井政良	各務吉則	宮川茂治	中島博隆	伊藤嚴悟	一木良一	吾郷孝枝	中島新吾		中島達也	中野憲太郎
専決処分の承認について（下呂市税条例等の一部を改正する条例） 下呂市税条例の一部改正の専決処分について承認を求めるもの。	○	○	○	○	議	×	○	○	○	×	×	○	○	承認 (賛成多数)
専決処分の承認について（下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） 下呂市国民健康保険税条例の一部改正の専決処分について承認を求めるもの。	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○	
平成31年度下呂市一般会計補正予算（第2号） プレミアム付商品券発行に伴う準備経費などの補正。	○	○	○	○	長	×	○	○	○	×	×	○	○	可決 (賛成多数)

少子高齢化が進み、人口減少が加速する中、「子育て」「教育」「福祉」の充実を図り、行政と市民が一体となって下呂市に住みたい、住んで良かったと思われるようなまちづくりを、市長と共に進めてまいります。

市民の皆さんに夢と希望を持っていただけるよう頑張りますので、一層のご理解、ご協力、ご支援を賜りますようお願いいたします。

4月の臨時会において、副議長に就任させていただき、明るく開かれた議会、市民から信頼される議会となるよう、議長と一緒に進めてまいります。そのため、まずは議会改革に全議員が一致団結して取り組めるよう、副議長として努力してまいります。

副議長 今井 政良



副議長就任あいさつ

各委員会の 委員・活動方針

監査委員

議員選出 中島 博隆

議会運営委員会

定数 7人

委員長	中野憲太郎
副委員長	一木 良一
委員	尾里 集務
	田中 副武
	伊藤 嚴悟
	中島 新吾
	中島 達也

飛騨農業共済議員

議員

各務 吉則
今井 政良

総務教育民生 常任委員会

定数 7人

委員長	田中 副武
副委員長	中島 新吾
委員	中島 ゆき子
	今井 政良
	宮川 茂治
	中野憲太郎

活動方針

下呂市の課題である少子高齢化、人口減少問題などに対して、効果的な対策が求められています。そのためには、結婚から育児、教育、福祉、医療などの環境整備の充実を図る必要があります。子育て支援や移住定住促進、空き家対策、仕事と介護を両立し、地域で支え合うしくみづくりなど、市民が安心して暮らせるまちづくりを進めなければなりません。そのために市内の現状を把握し、先進地の成功事例などを調査研究してまいります。

産業経済 常任委員会

定数 7人

委員長	尾里 集務
副委員長	中島 博隆
委員	各務 吉則
	伊藤 嚴悟
	一木 良一
	吾郷 孝枝
	中島 達也

活動方針

下呂市における産業経済振興策を調査研究し、一層の発展強化を目指して活動します。
農林・土木については、関係機関との連携、情報交換を密にしていきます。また、昨年の災害を踏まえ、災害に強い森林整備や、基盤整備、インフラ整備など市民が安心して暮らせるように調査研究を行います。
観光・商工においても各団体との情報交換、振興策、助成事業などの検討を行います。管内、管外の視察研修を行い、下呂市における課題などについて調査してまいります。

庁舎・振興事務所整備、 旧下呂温泉病院跡地等 活用検討特別委員会

定数 13人

委員長	伊藤 嚴悟
副委員長	一木 良一
委員	議長を除く全員

活動方針

庁舎・振興事務所整備は、旧馬瀬振興事務所建物の取り壊しが完了すれば庁舎関連事業は一区切りとなります。
旧下呂温泉病院跡地と旧ホテル下呂館跡地活用を計画した地域再生計画は、昨年の災害などの影響で全体の進捗が遅れています。また、旧下呂温泉病院跡地(幸田)は、地域再生計画からいったん除外し、下呂駅のバリアフリー化なども含め計画が再検討されることとなりました。
両跡地が市民の意向に沿った形で活用されるよう、市民の皆さまのご意見をお聞きしながら、執行部の提案を委員全員で慎重審議してまいります。

予算特別委員会

定数	13人
委員長	中島 ゆき子
副委員長	吾郷 孝枝
委員	議長を除く全員

活動方針

執行部から提出された新年度予算について、将来を見据えた財政運営が可能な予算となっているか、市民の立場に立って公平な予算が立てられているかなどを審議します。補正予算では、財源が確保されているのか、当初予算からどのように変わったのか、緊急性があるのかなどについて、慎重に審議します。

決算特別委員会

定数	13人
委員長	尾里 集務
副委員長	吾郷 孝枝
委員	議長を除く全員

活動方針

決算審査は、継続・新規事業予算が、計画どおり事業実施されたか、その事業がどのような効果を生み出し、市民や各種団体などの活動

に生かされているかなどを確認します。その他、長期的な視野に立つて、収支の均衡がとれた計画的な財政運営であったか、市民生活のために執行された予算が最小の経費で最大の効果を上げているかなど、各視点から財政運営について、総合的に検証します。

濃飛横断道・リニア特別委員会

定数	7人
委員長	中島 達也
副委員長	吾郷 孝枝
委員	田中 副武 今井 政良 中島 博隆 伊藤 厳悟 一木 良一

活動方針

昨年の台風、豪雨災害により国道41号、下呂白川線など幹線道路が寸断されるなか、唯一濃飛横断道が大きな役割を果たしました。改めて全線開通に向けた活動が重要であると再認識しました。

今後、当委員会は中津川市、郡上市、東白川村各議会と情報を共有し、連携強化を図りながら、濃飛横断道整備促進のための期成同

盟会と、県土木事務所をはじめ関係機関に要望活動をしてまいります。

議会改革特別委員会

定数	5人
委員長	田中 副武
副委員長	尾里 集務
委員	中島 ゆき子 中島 博隆 中島 新吾

活動方針

当委員会は、市民の皆さまに信頼され、身近で開かれた議会となるよう改革に取り組みます。

今年度も「市民と議会との意見交換会」に多くの市民に参加していただけるよう、5地域でそれぞれ2日間開催します。市民の皆様から寄せられたご意見を市政に反映させるため、常任委員会や議員間での話し合いにつなげていきます。

また、議会基本条例制定を目指し、協議を進めるなかで、議会・議員活動の見える化を進めます。

議会報編集特別委員会

定数	5人
委員長	中島 ゆき子
副委員長	尾里 集務
委員	田中 副武 今井 政良 中島 達也

活動方針

市民の皆さまに議会活動をご理解いただけるよう、「議会だより」を通してお知らせします。

議会で審議された内容や意見を掲載するなど、開かれた議会となるよう次の活動を行います。

- ①「下呂市議会だより」を定例会の開催に合わせて、8月・11月・2月・5月に発行します。臨時会の報告は、次に開催された定例会と一緒に掲載します。
- ②閉会中に開催された各委員会の審議内容や視察結果報告などを掲載します。
- ③議会情報の提供にあたっては、公平・中立な立場を堅持し、より見やすい紙面となるよう編集していきます。